

「やさしい日本語」から防災教育へ



「やさしい日本語」有志の会

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

3月末-5月

ホイッスル募金



- ・1000個のホイッスル
- ・20万円の寄付をCTICに
- ・防災教育へのきっかけに

8月30日-9月9日

防災グッズ展示会①



- ・防災グッズを知ってもらう
- ・「やさしい日本語」で解説

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

3月末－5月

ホイッスル募金



- ・1000個のホイッスル
- ・20万円の寄付をCTICに
- ・防災教育へのきっかけに

8月30日－9月9日

防災グッズ展示会①



- ・防災グッズを知ってもらう
- ・「やさしい日本語」で解説

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

「やさしい日本語」ワークショップ

5月14日

京都YWCA

7月26日

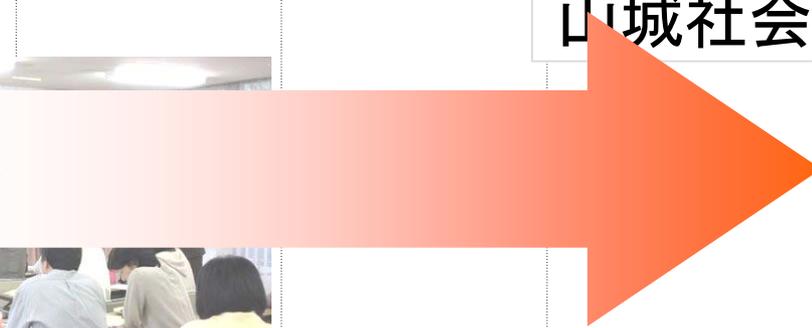
世界はテマン

7月8日

山城社会科学研究会

8月21日

舞鶴災害時外国籍府民
サポーター研修



7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

「やさしい日本語」ワークショップ

11月27日

静岡県外国語ボランティア
バンク研修会浜松地域共生セミナー

7月1日

静岡県国際交流協会

2月1日

静岡県沼津市職員研修会

12月7日、14日

とんだばやし国際交流協会

1月14日

越前市国際交流協会

3月4日

和歌山県国際交流協会



防災グッズカード



神戸学院大学
防災・社会貢献ユニットの教材
『カードで学ぶ非常持出袋』

防災グッズカード

30種類の防災グッズ 6カ国語で品名 解説は「やさしい日本語」

たいせつな もの



たいせつな ものは なんですか。
あなたは なにを もって
にげますか。
かんがえて ください。

【教師用解説書】

自宅に懐中電灯があるか、聞いて下さい。複数あるほうが安心です。いくつ必要か、どこに置くかなどについて話し合ってください。電池が不要で、振って充電できるノーバッテリーライトもあるので、紹介してもいいでしょう。照明可能時間・光量では懐中電灯には劣りますが、手元周辺を照らすには役に立ちます。

防災グッズカード

6月:カードの選定、「やさしい日本語」翻訳

7月:イラスト選定、使用許諾申請

8月:教師用解説書、品名外国語翻訳

9月:モニタリング

10月:カードの再選定、教師用解説書再考

11月:繁体字追加

12月:名刺ソフトで印刷・配布

全国配布用100セットの印刷

1月:Web版作成

2月:配布開始



A screenshot of a web browser displaying the website for 'やさしい日本語' (Easy Japanese). The browser window title is '「やさしい日本語」有志の会HP - Mozilla Firefox'. The address bar shows 'http://yasanichi-bousaix.k2.com'. The main content area features a blue header with the organization's name and a section titled '防災グッズカード' (Disaster Relief Goods Card). Below this, there are images of the disaster relief cards and a list of activities. A sidebar on the left contains several green circular buttons with text: '個人会員', '京都市伏見青少年活動にほんご教室', 'たちばな倶楽部', 'にほんご空間-京都', and '京都府'. At the bottom of the page, there is a small text block in Japanese: '日本に住んでいる外国人は、地震の無い国から来ているので、地震時の初期行動や避難の行動について、ほとんど知らないのが実情です。そのため、長く日本に住んでいる人や日本語が上手な人でも知らない言葉が災害時には使えます。' (Foreigners living in Japan are from countries without earthquakes, so they do not know much about initial actions or evacuation actions during earthquakes. Therefore, words that are unknown even to those who have lived in Japan for a long time or are good at Japanese may be used during disasters.)

防災グッズカード

製作

たくさんの団体、人が関わった

配布

配布から実践が始まる

ニーズ・ヒント



資料・情報

「やさしい日本語」
有志の会

ボランティア
日本語教室

防災教育でネットワーク

「やさしい日本語」から防災教育へ

